

## 普及活動情勢報告（令和元年10月分）

中央西農業振興センター高吾農業改良普及所

### 集落営農法人を設立しました！



「トピアとかの」のメンバー

令和元年9月24日佐川町斗賀野にある集落活動センターで農事組合法人「トピアとかの」の設立総会が開催されました。普及所は昨年斗賀野地区で集落アンケートの実施や集落営農勉強会について支援をしてきました。当面の主な活動は水稻の栽培と受託作業を行っていきます。機械や乾燥施設利用ではJAと、会計等事務では集落活動センターと連携し、また地域内の水稻受託作業では、2月に先に設立した「斗佐耕楽会」との情報共有を行って行く予定です。

普及所はこれからも集落営農組織の活動が継続していくように支援していきます。

### いざ、先進地へ！



熱心に意見交換を行う  
女性生産者

9月27日、管内ニラ女性生産者7名が県内先進地研修を行いました。香美地区のニラ生産者2戸を訪問し、実際には場でニラの生育状況を確認したり、外国人技能実習生のそぐり作業を見たり、管内とは違った事例を学ぶことができました。参加者からは、栽培管理や経営、労務管理などの質問が多く、とても有意義な研修になりました。今回の研修を経て、「自分のとこの栽培を見直してみよう」と栽培に対する意識の向上にもつながりました。

普及所はこれからも女性生産者の活動、ニラの生産安定を支援していきます。

### 黒岩梨 糖度上々！！



梨の味を評価する参加者

9月24日、黒岩梨出荷組合で目ならし会が開催され、約20戸の生産者とバイヤーが参加しました。普及所と果樹試験場は新高梨の糖度・酸度・重量などを計測した後、参加者全員で食味調査を実施しました。

今年の黒岩梨は例年より糖度は高く、バイヤーからも「黒岩梨が欲しいというお客が増えている。」など市場からの一定の評価があることがわかりました。

今後も普及所は、黒岩梨の生産安定のために引き続き支援をしていきます。

### イチゴ生産者交流会が行われました



炭酸ガス処理装置の説明

9月30日、佐川町でイチゴ生産者交流会が開催され、県内の各産地から生産者や関係機関が参加しました。

黒岩野菜出荷場では、今年佐川苺部会が導入したイチゴ苗炭酸ガス処理装置を見学し、処理方法や効果について活発な情報交換が行われました。

その後の勉強会では各産地からイチゴのIPM技術の取組状況について報告、メーカーからは天敵利用について説明がありました。

普及所では今後もIPM技術による病害虫対策を推進していきます。